



光・量子飛躍フラッグシップ プログラム(Q-LEAP) 第5回シンポジウム

令和4年度

2/28火

13:30~18:00 (開場 13:00)

主催：文部科学省

参加費
無料
(要事前申込)

ハイブリッド
開催

定員

会場：200名 オンライン：500名
会場参加はQ-LEAP関係者のみお申込みいただけます

配信

YouTube Live

会場

ニッショーホール(旧ヤクルトホール)

東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル

- ・JR新橋駅「銀座口」徒歩3分
- ・都営地下鉄浅草線 新橋駅「汐留1番出口」徒歩1分
- ・都営地下鉄大江戸線 汐留駅 徒歩5分
- ・東京メトロ銀座線 新橋駅「2番出口」徒歩2分
- ・新交通 ゆりかもめ 新橋駅「1C出口」徒歩3分

文部科学省は、経済・社会的な重要課題に対して、量子科学技術(光・量子技術)を駆使して非連続な解決(Quantum Leap)を目指す研究開発プログラム「光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP)」を平成30年度にスタートさせました。本事業では、量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)、量子計測・センシング、次世代レーザー、人材育成プログラムの4つの技術領域毎に任命したプログラムディレクター(PD)の研究開発マネジメントのもと、異分野融合、産学連携のネットワーク型研究拠点を形成し、Flagshipプロジェクトと基礎基盤研究等を実施しております。

本シンポジウムでは、技術領域のFlagshipプロジェクトにおけるネットワーク型研究拠点の状況と研究進捗概況、および人材育成プログラム領域における独自のサブプログラムの開発進捗状況などを中心に紹介いたします。また、量子科学技術研究開発機構・平野理事長による基調講演や2022年ノーベル物理学賞の解説講演、大学や産業界の有識者によるパネル討論も予定しております。



プログラム

13:30

主催者挨拶 文部科学省
来賓挨拶 五神真 ガバニングボード主査 理化学研究所 理事長

13:45 技術領域：次世代レーザー

- 領域概況 プログラムディレクター
近藤公伯(量子科学技術研究開発機構 部長)
- Flagshipプロジェクト「先端レーザーイノベーション拠点」①
光量子科学によるものづくりCPS化拠点
石川顕一(東京大学 教授)
- Flagshipプロジェクト「先端レーザーイノベーション拠点」②
次世代アト秒レーザー光源と先端計測技術の開発
山内薫(東京大学 教授)

14:20 基調講演 1

「量子科学技術分野における調和ある多様性の創造」
平野俊夫(量子科学技術研究開発機構 理事長)

14:50 技術領域：量子計測・センシング

- 領域概況 プログラムディレクター 荒川泰彦(東京大学 特任教授)
- Flagshipプロジェクト
「固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの創出」
波多野睦子(東京工業大学 教授)
- Flagshipプロジェクト
「量子生命技術の創製と医学・生命科学の革新」
馬場嘉信(量子科学技術研究開発機構 所長)

15:25 休憩

15:40 基調講演 2

ノーベル物理学賞解説講演 嶋田義皓(JST CRDS フェロー)

16:10 技術領域：量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)

- 領域概況 プログラムディレクター 伊藤公平(慶應義塾長)
- Flagshipプロジェクト
「超伝導量子コンピュータの研究開発」
中村泰信(理化学研究所 センター長)
- Flagshipプロジェクト
「知的量子設計による量子ソフトウェア研究開発と応用」
藤井啓祐(大阪大学 教授)

16:45 技術領域：人材育成プログラム

- 領域概況 プログラムディレクター 伊藤公平(慶應義塾長)
- 独自のサブプログラム
「実践的研究開発による全国的量子ネイティブの育成」
大関真之(東北大学 教授)
- 「量子技術教育のためのオンラインコース・サマースクール開発プログラム」
野口篤史(東京大学 准教授)

17:25 休憩

17:35 パネルディスカッション「量子技術の社会実装への期待(仮)」

- 【モデレーター】
アドバイザーボードメンバー 佐藤隆博(JST CRDS フェロー)
- 【パネリスト】
プログラムディレクター 荒川泰彦(東京大学 特任教授)
サブプログラムディレクター
石内秀美(元 先端ナノプロセス基盤開発センター 代表取締役社長)
産業界-Q-STAR 寒川哲臣(NTT 先端技術総合研究所 基礎・先端研究プリンシパル)
次世代レーザー 石川顕一(東京大学 教授)
量子計測・センシング 波多野睦子(東工大 教授)
量子情報処理 中村泰信(理研 センター長)
人材育成 根本香絵(情報・システム研究機構 教授)

18:00

お問い合わせ

科学技術振興機構(JST) 科学技術プログラム推進部
Mail: q-leap-sympo@jst.go.jp

お申込み

下記サイトよりお申込みください。
<https://www.d-wks.net/qleap230228/form/>

